

2025年度「民間育英団体」・「地方公共団体」の 奨学金募集一覧 （5月1日）

※民間団体等奨学金の申請方法について、必ず申請要領を確認のうえ手続きを行ってください。 → URL

※地方公共団体等の奨学金返還支援事業についてはこちらに掲載しています。 → URL

民間奨学金申請要領 返還支援事業



○募集要項の請求先について

「大学」と記載されている奨学金→学生支援チーム①番窓口へ取りにきてください。
各団体名が記載されている奨学金→各自でHPからダウンロードしてください。

奨学金 種別	奨 学 団 体 等	必 要 資 格	他 奨学金 との重複	対 象 学 年	金 額	給付・貸与 の 別	募 集 人 員 (全国で)	募集要項の <請 求 先>	申請書類の <提 出 先>	提出期限
直接 応募型	公益財団法人伏見記念財団	令和7年4月に日本国内の大学院に在籍し、日本の歴史又は文化に関する研究を行う、日本国籍を有する者。修士課程・博士課程前期は30歳未満、博士課程後期は35歳未満（令和7年4月1日時点）の者	可 (財団へ 報告要)	修士課程・博士課程前期 15 名程度	博士前期(修士)課程 月額 3万円 修士後期(博士)課程 月額 5万円 (最短修業年限) (10月及び4月に 半年分を給付)	給付	修士課程・博士課程前 期 15名程度 博士課程後期 5名程度	伏見記念財団	公益財団法人 伏見記念財団	6月2日～ 7月31日 郵便受付: 7月31日 (消印有効)
直接 応募型	くまもと若手芸術家海外チャレンジ	芸術家を目指す学生や若手芸術家で、次の要件すべてに該当する者 1.令和7年4月1日時点で15歳以上30歳未満であること 2.以下のいずれかに該当すること。 ①熊本県市町村の住民基本台帳に登録され現に居住している者。 ②熊本県内の高等学校・大学等に在籍している者。 ③熊本県内の高等学校・大学等を卒業した者。 3.専門とする芸術分野で一定の活動歴があり、将来性が見込まれ、当該分野に係る学校又は団体の推薦があること 4.海外での研修に堪える語学力を有すること 5.研修等内容が記載された書類が提出できること 6.保護者の同意があること(高校生又は18歳以下の方のみ) 7.研修等開始時には義務教育を修了していること 8.研修等が令和7年7月1日～令和8年3月11日までの間に実施されるものであること	可 他の補助 制度(国 、県、団 体など) との併 用不可	学年は問わない (2025年4月1日現在で 15歳以上30歳未満であること)	エコマークス実質往復航空 運賃及び研修参加費合計 で 上限50万円	給付	7名程度	くまもと若手芸術家海外 チャレンジ事業	熊本県文化企画・ 世界遺産推進課	5月31日 (応募書類必着)
推薦枠 型	公益財団法人 長谷川財団	学業意欲旺盛、品行方正、健康でありながら、経済的理由等により就学困難な学生	可	学部生 大学院生	月額 2万円	給付	三重大学の 推薦枠3名 (文系1名、理系1 名 文理不問1名) 学部1年生不可	大 学 (学生支援チーム)	大 学 (学生支援チーム)	5月22日 (16時厳守)
直接 応募型	(財)交通通児育英会	保護者等が自動車事故や路切事故など、道路における交通事故で死亡したり、重い後遺障害のために働けず、経済的に修学が困難な学生 ※応募時に25歳以下の者	可	大学院生(在学) 大学院予約(学部最終学年) 学部生	大学院生(在学) 月額 5万、8万、10万円 月額 4万、5万、6万円 (うち2万円給付)	貸与 (無利子)	20名 300名	財)交通通児育英会(リンク)	(財)交通通児育英会 提出期限の10日前までに 大学に推薦書の作成を 依頼すること	2024.10.31 (1次募集)8.31 (2次募集)1.31
大学とり まどめ型	宮崎県奨学会	宮崎県に本籍を有する者、又は本人の主たる生計維持者が宮崎県内に居住している者で、2025年4月に入学した者。 ※ただし、免除型奨学金以外の貸与について、在学生の応募も受け付ける。在学生で希望する場合は、宮崎奨学会に問い合わせが必要	不可 (ただし給 付奨学金 は可)	学部 1年生	月額 2万5千円	貸与 (無利子)	5名程度 (うち免除型奨学金 2名)	大 学 (学生支援チーム)	大 学 (学生支援チーム)	6月13日 (16時厳守)
直接 応募型	公益財団法人 清川秋夫育英奨学財団	下記の対象者のうち、何らかの形で鹿児島の農業、水産業、畜産業、林業の発展に貢献する志のある学生 ①鹿児島県内の高校を卒業し、鹿児島県外の大学に在籍する者 ②鹿児島県内の大学に在籍する者。	可 (条件有)	学部生・大学院生	15万円(一括給付)	給付	50名	清川秋夫育英奨学財団	公益財団法人 清川秋夫育英奨学財団 事務局	5月1日～ 6月30日 (応募書類必着)
直接 応募型	大田区奨学生(貸付) (大田区福祉部福祉管理課 支援係)	(1)学校教育法で定める大学・短期大学・専修学校専門課程に現在、在学中である。 (2)経済的理由により就業が困難である。 (3)貸与を開始する日の1年前から、引き続き大田区内に居住している保護者等から		学部生	月額 3.5万円以内	貸与 (無利子)	140名程度	大田区奨学金制度	大田区福祉部 福祉管理課 支援係	6月6日
直接 応募型 (推薦書 依頼必 要)	公益財団法人 ファスカ奨学財団	①医療又は福祉系の学を専攻する大学生、大学院生 ②愛知県、三重県、岐阜県出身者又は左記県に在住者 ③在学学校長によって推薦された者 ※生計を一にする同居家族の合計年収が800万円未満もしくは合計所得が600万円未満であること	可	学部生 大学院生	給付金額 10万円	給付	30名	ファスカ奨学財団	フスカ7 奨学財団 (9/10までに学生支援 チームへ推薦書作成を 依頼すること)	9月30日 (応募書類必着)
直接 応募型	公益財団法人 原・フルタイムシステム科学技術振興財団	以下の全てに該当する者 ①日本国籍を有すること ②工学系の大学生・大学院生 ③新たに学部3年生又は修士1年生又は博士課程1年生になった者 ④2025年4月1日時点で30歳以下であること ⑤経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑥修学状況及び生活状況について適時(2ヵ月に一度)報告できること	可	工学部 3年生 工学系研究科博士前期課程 1年生 工学系研究科博士後期課程 1年生	年額 48万円 (年2回に分けて支給)	給付	15名程度	原科学技術振興財団 ホームページ(リンク)	奨学金受付フォーム(6/10 まで)を入力後 財団へ書類送付	6月10日 (応募書類消印有 効)
直接 応募型	一般財団法人 徳島アグリクリエイティブ育英会	(1)徳島県出身者で大学に在学している学生(2027年3月以降卒業予定者)、将来徳島県で農林水産業や高等学校農産科、林業科、水産科の教員、又は農林水産業振興に役立つ仕事に従事したいと考えている人。 ※徳島県職員もしくは高等学校の教員を志望する場合、農林水産業に関わる区分もしくは一般教員が入職すれば返還免除となる。 (2)学力不問 (3)保護者に当たる方の所得が4人世帯の場合、上限800万円を上限とします。 (4)学生生活状況の報告義務を果たせる人。	可 (育英会へ 報告要)	学部生1～3年生 (2025年4月1日現在)	月額 5万円	給付	若干名	大学 (学生支援チーム)	一般財団法人 徳島アグリクリエイティブ 育英会	4月20日～ 6月30日 (応募書類必着)
直接 応募型	公益財団法人 谷育英奨学金	①日本国籍を有すること ②国内の大学の理工系学部 に在籍する学部3年生であること ③応募締切日時点で年齢25才以下であること ④経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑤就学状況及び生活状況について適時報告できること ※理工学部、理学院、工学部、並びにこれらに類するもの(例:情報理工学部、創造工学部、理工学群 応用理工学類 応用物理主専攻)	可	2025年4月1日の時点で 学部生 3年生	年額48万円 (7月下旬に年額一括給 付) 給付期間:2年間	給付	10名	谷育英奨学金	公益財団法人谷育英財 団 事務局 奨学金事業係	5月31日 (応募書類必着)
直接 応募型	公益財団法人 山村章育英奨学金	①日本国籍を有すること ②国内の大学の工学系学部 に在籍する学部3年生であること ③令和7年4月1日時点で年齢25才以下であること ④経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑤就学状況及び生活状況について適時報告できること ※工学部及びこれに類するもの(例:創造工学部、理工学部機械工学科)	可	2025年4月1日の時点で 学部生 3年生	年額48万円 (7月下旬に年額一括給 付) 給付期間:2年間	給付	10名	山村章育英奨学金	公益財団法人山村章奨学財 団 事務局 奨学金事業係	5月31日 (応募書類必着)
直接 応募型	公益財団法人 柳川育英奨学金	①日本国籍を有すること ②国内の大学の医学部医学科 に在籍する学部5年生であること ③応募締切時点で年齢25才以下であること ④経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑤就学状況及び生活状況について適時報告できること ※これに類するものを含む(例:医学群、医学類、医業保健学域 医学類)	可	2025年4月1日の時点で 医学部生 5年生	年額48万円 (7月下旬に年額一括給 付) 給付期間:2年間	給付	10名	公益財団法人柳川育英奨 学金	公益財団法人柳川育英奨 学金	5月1日～ 6月30日 (応募書類必着)
直接 応募型	公益財団法人 杉山奨学財団	①日本国籍を有すること ②国内の大学の経済学部 に在籍する学部3年生であること ③応募締切日時点で年齢25才以下であること ④経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑤就学状況及び生活状況について適時報告できること ※経済学部、経営学部及び商学部、並びにこれらに類するもの(例:政治経済学部経済学科、社会・国際学群社会科学類経済学主専攻、理工学部経営工学科)	可	2025年4月1日の時点で 学部生 3年生	年額48万円 (7月下旬に年額一括給 付) 給付期間:2年間	給付	10名	杉山奨学財団	杉山奨学財団	4月1日～ 5月31日 (応募書類必着)
直接 応募型	一般財団法人 あしなが育英会	保護者が病気、災害(道路における交通事故を除く)、自死(自殺)などで死亡したり、または保護者が著しい障害を負った家庭の子どもであること。 ※ただし、1998年(平成10年)4月2日以後に生まれた方が対象です。	可	学部生 大学院生	5万円 8万円	貸与 (無利子)	全国で 200名程度 全国で 40名程度	あしなが育英会 ホームページ(リンク)	あしなが育英会 奨学課 (4/30までに学生支援 チームへ推薦書作成を 依頼すること)	5月20日 (消印有効)
直接 応募型	公益財団法人 木原育英奨学金	①日本国籍を有すること ②国内の大学の理工系学部 に在籍する学部3年生であること ③応募締切日時点で年齢25才以下であること ④経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑤就学状況及び生活状況について適時報告できること ※理工学部、理学院、工学部、並びにこれらに類するもの(例:情報理工学部、創造工学部、理工学群 応用理工学類 応用物理主専攻)	可	2025年4月1日の時点で 学部生 3年生	年額48万円 (7月下旬に年額一括給 付) 給付期間:2年間	給付	10名	木原財団	公益財団法人木原財団 事務局 奨学金事業係	5月31日 (応募書類必着)
直接 応募型	公益財団法人 TCB財団奨学金	①日本国籍を有すること ②国内の大学の看護学科※に在籍する学部3年生であること ③応募締切日時点で年齢25才以下であること ④経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑤就学状況及び生活状況について適時報告できること ※これに類するもの(例:看護学専攻、看護学コース、看護学科、看護医療学科、保健看護学科、人間看護学科)	可	2025年4月1日の時点で 学部生 3年生	年額48万円 (7月下旬に年額一括給 付) 給付期間:2年間	給付	10名	TCB奨学金	公益財団法人TCB財団 事務局 奨学金事業係	5月31日 (応募書類必着)
直接 応募型	公益財団法人 パロック村井博之財団	日本国内の大学に在学し他の給付型奨学金を受給していない者 本財団が企画する行事(贈呈式)への参加に協力できる者	不可 (給付)	学部生	年額 40万円	給付	全国で30名 程度	パロック村井博之財団	パロック村井博之財団 (4/23.18時までに大学に 提出書類一式を提出して 推薦書作成を要依頼)	5月16日 (当日消印有効)
直接 応募型	公益財団法人 青木仁志奨学財団	以下の①～⑤のすべてに該当すること ①日本国籍を有すること ②国内の大学の経済学部 に在籍する学部3年生であること ③応募締切日時点で年齢25才以下であること ④経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑤就学状況及び生活状況について適時報告できること、 ※経済学部、経営学部及び商学部、並びにこれに類するもの(例:政治経済学部経済学科、社会・国際学群社会科学類経済学主専攻、理工学部経営工学科)	可	2025年4月1日の時点で 学部生 3年生	年間48万円 (7月下旬に年額一括給付) 給付期間:2年間	給付	10名	青木仁志奨学金	公益財団法人 青木仁志啓育財団 事務局 奨学金事業係	4月1日～ 5月31日 (応募書類必着)
直接 応募型	公益財団法人 神保教育文化財団 神保育英奨学金	①日本国籍を有すること ②国内の大学の情報学部 に在籍する学部3年生であること ③応募締切日時点で年齢25才以下であること ④経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑤就学状況及び生活状況について適時報告できること ※これらに類するもの(例:情報システム工学科、情報通信工学科、電気電子情報工学科)なお、情報のような情報系学部/学科以外でも他分野と情報技術をかけ合わせた学習・研究されている場合も応募可	可	2025年4月1日の時点で 学部生 3年生	年間48万円 (7月下旬に年額一括給 付) 給付期間:2年間	給付	10名	神保教育文化財団	公益財団法人 神保教育文化財団 事務局 奨学金事業係	4月1日～ 5月31日 (応募書類必着)
大学とり まどめ型	公益財団法人 広智奨学会	日本国内の大学の理工系学部 に在籍する学部生で学業、人物ともに優秀であり学費の支弁が困難な者	可	2025年4月1日の時点で 理工系学部生 (2年生以上)	学部学生 月額3万円 給付期間: 正規の最短修業年限	給付	38名程度	大学 (学生支援チーム)	大学 (学生支援チーム)	5月16日 (16時厳守)
推薦枠 型	公益財団法人 中村積善会	(1)大学(学部)・大学院(博士・修士・専門職)に在学する者 (2)優秀な学生で経済的理由によって修学の困難な者 (3)学長等の推薦を受けた者 (4)次の者は資格がない ア出願時の年度末時点(翌年3月31日)の年齢が40才を超えて在学する者 イ動機先から派遣されて在学する者 ウ学業に支障のあるような定職又はアルバイトに従事している者 エ10月入学で最終学年の者	可	学部生 大学院生	月額 5万円	給付	三重大学の推薦枠 1名	大学 (学生支援チーム)	大学 (学生支援チーム)	5月2日 (16時厳守)

奨学金 種別	奨 学 団 体 等	必 要 資 格	他 奨学金 との重複	対 象 学 年	金 額	給付・貸与 の 別	募 集 人 員 (全国で)	募集要項の ＜ 請 求 先 ＞	申請書類の ＜ 提 出 先 ＞	提出期限
直接 応募型	トヨタ女性技術者育成プログラム	①応募する年の4月現在、4年生大学の学部1年生・3年生として在学する女性または大学院1年生 ②学業成績優秀で、当基金の主旨に賛同し、将来製造業社でものづくりに関わる女性エンジニアとして活躍していく意欲、熱意のある方。 ③理工学系を専攻する方。 ④日本国籍を有し、日本に居住している方。(奨学支援コースを希望する方のみ)	可	工学部・生物資源学部生 (女子学生) * 1年生・3年生 大学院1年(女子学生) (2025年4月1日現在)	年 額 60万円	給付 (条件有)	200名 (奨学支援コース はうち150名)	トヨタ女性技術者育成基金 ホームページ(リンク)	トヨタ女性技術者育成基金 ホームページ(リンク)	4月1日 ～5月26日 (応募受付期間)
直接 応募型	一般財団法人 浜教育財団 浜奨学金(給付型)	以下の①～⑤のすべてに該当すること ①日本国籍を有すること ②国内の大学の教育学部に在籍する学部3年生であること ③応募締め切り日時点で年齢25才以下であること ④経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑤就学状況及び生活状況について適時報告できること ※教育学部の これに類するものを含む(例:教育文化学部、学校教育学部、現代システム科学域 教育福祉学類)	可	2025年4月1日の時点で 学部生 3年生	年間48万円 (7月下旬に年額一括給付) 給付期間:2年間	給付	10名	浜教育財団	一般財団法人 浜教育財団	4月1日～ 5月31日 (応募書類必着)
直接 応募型	一般財団法人 藤岡記念教育財団 藤岡記念奨学金(給付型)	以下の①～⑤のすべてに該当すること ①日本国籍を有すること ②国内の大学の経済学部部に在籍する学部3年生であること ③応募締め切り日時点で年齢25才以下であること ④経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑤就学状況及び生活状況について適時報告できること ※経済学部、経営学部及び商学部、並びにこれらに類するもの(例:政治経済学部経済学科・社会・国際学群社会科学類経済学主専攻・理工学部経営工学科)	可	2025年4月1日の時点で 学部生 3年生	年間48万円 (7月下旬に年額一括給付) 給付期間:2年間	給付	10名	藤岡記念教育財団	一般財団法人 藤岡記念教育財団	4月1日～ 5月31日 (応募書類必着)
直接 応募型	一般財団法人 古宮誠一記念教育財団 古宮誠一記念奨学金(給付型)	以下の①～⑤のすべてに該当すること ①日本国籍を有すること ②国内の大学の理工系学部部に在籍する学部3年生であること ③応募締め切り日時点で年齢25才以下であること ④経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑤就学状況及び生活状況について適時報告できること ※理工学部、理学部、工学部並びにこれらに類するもの (例:情報理工学部、創造工学部、理工学群 応用理工学類 応用物理主専攻)	可	2025年4月1日の時点で 学部生 3年生	年間48万円 (7月下旬に年額一括給付) 給付期間:2年間	給付	10名	古宮誠一記念教育財団	公益財団法人 LPC Foundation	4月1日～ 5月31日 (応募書類必着)
直接 応募型	公益財団法人 LPC Foundation LPC奨学金(給付型)	以下の①～⑤のすべてに該当すること ①日本国籍を有すること ②国内の大学の経済学部部に在籍する学部3年生であること ③応募締め切り日時点で年齢25才以下であること ④経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑤就学状況及び生活状況について適時報告できること ※経済学部、経営学部及び商学部、並びにこれらに類するもの(例:政治経済学部経済学科・社会・国際学群社会科学類経済学主専攻・理工学部経営工学科)	可	2025年4月1日の時点で 学部生 3年生	年間48万円 (7月下旬に年額一括給付) 給付期間:2年間	給付	10名	LPC Foundaiton	公益財団法人 LPC Foundation	4月1日～ 5月31日 (応募書類必着)
直接 応募型	公益財団法人 出雲股財団	以下の①～⑤のすべてに該当すること ①日本国籍を有すること ②東海地方に所在する大学に在籍する学部3年生であること ③令和7年4月1日時点で年齢25才以下であること ④経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑤就学状況及び生活状況について適時報告できること ※東海4県(愛知県、静岡県、岐阜県、三重県)	可	2025年4月1日の時点で 学部生 3年生	年間48万円 (7月下旬に年額一括給付) 給付期間:2年間	給付	10名	出雲股奨学金	公益財団法人 出雲股財団 事務局 奨学金事業係	4月1日～ 5月31日 (応募書類必着)
直接 応募型	公益財団法人 深川真マリモ奨学財団	以下の①～⑤のすべてに該当すること ①日本国籍を有すること ②国内の大学の経済学部部に在籍する学部3年生であること ③応募締め切り日時点で年齢25才以下であること ④経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑤就学状況及び生活状況について適時報告できること ※経済学部、経営学部及び商学部、並びにこれに類するもの(例:政治経済学部経済学科・社会・国際学群社会科学類経済学主専攻・理工学部経営工学科)	可	2025年4月1日の時点で 学部生 3年生	年間48万円 (7月下旬に年額一括給付) 給付期間:2年間	給付	10名	深川真マリモ奨学財団	公益財団法人 深川真マリモ奨学財団 事務局 奨学金事業係	4月1日～ 5月31日 (応募書類必着)
直接 応募型	公益財団法人 金岡教育財団	以下の①～⑥のすべてに該当すること ①日本国籍を有すること ②中部・近畿地方に所在する大学に在籍していること ③理工学部部に在籍する学部3年生であること ④応募締め切り日時点で年齢25才以下であること ⑤経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑥就学状況及び生活状況について適時報告できること ※理工学部、理学部、工学部並びにこれらに類するもの (例:情報理工学部、創造工学部、理工学群 応用理工学類 応用物理主専攻)	可	2025年4月1日の時点で 学部生 3年生	年間48万円 (7月下旬に年額一括給付) 給付期間:2年間	給付	10名	金岡教育財団	公益財団法人 金岡教育財団	4月1日～ 5月31日 (応募書類必着)
直接 応募型	在日本朝鮮人教育会	①在日朝鮮人学生の学部生(大学院生除く)本奨学制度の目的に賛同する30歳未満の者(国籍不問) ②成績が優良で、かつ学費の支弁が困難な者 ③本教育会の指定行事に積極的に参加する意思のある者 ※本国からの留学生を除く ※大学院生の募集は行わない ※日本学生支援機構を除く他の給付制の奨学金との併給は不可。但し応募は可能	他の給付奨学金との併給は不可 (日本学生支援機構給付奨学金は除く)	学部生	1年生 年額 16万円 2年生～4年生 年額 20万円	給付	不明	在日本朝鮮人教育会	在日本朝鮮人教育会	4月1日～ 5月31日 (当日消印有効)
直接 応募型	令和7年度 公益財団法人 オークネット財団	①日本国籍を有すること ②国内の大学の経済系学部 * 1 及び情報系学部 * 2 に在籍する学部3年生であること ③応募締切時点で年齢25才以下であること ④経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑤就学状況及び生活状況について適時報告できること ※1 経済学部、経営学部及び商学部、並びにこれらに類するもの(例:政治経済学部経済学科・社会・国際学群社会科学類経済学主専攻・理工学部経営工学科) ※2 情報学部、情報科学部及び工学部情報工学科並びにこれらに類するもの(例:情報学群、データサイエンス学部、情報融合学環)	可	2025年4月1日の時点で 学部生 3年生	年間48万円 (7月下旬に年額一括給付) 給付期間:2年間	給付	20名	オークネット財団	公益財団法人 オークネット財団 事務局 奨学金事業係	4月1日～ 5月31日 (応募書類必着)
直接 応募型	2025年度 公益財団法人 朝鮮奨学会	①日本の大学・大学院に在籍している韓国・朝鮮人学生(特別永住者証明書・在留カードの国籍表示が韓国もしくは朝鮮) ②成績が優良で、かつ学費の支弁が困難な者 ③学部生:2025年4月1日現在、満30歳未満の者(継続応募者は除く) 大学院生:2025年4月1日現在、満40歳未満の者(継続応募者は除く) 大学院生:日本学術振興会の特別研究員及び次世代研究者挑戦的研究プログラムの受給者は応募不可 *留学生用の奨学金窓口は国際交流ゲーム	可 (条件あり)	学部生 大学院生	学部生 月額 2万5千円 修士課程 月額 4万円 博士課程 月額 7万円 (給付期間:1年間)	給付	770名(学部) 110名(大学院)	公益財団法人 朝鮮奨学会	公益財団法人 朝鮮奨学会	4月4日(金)10:00～ 4月25日(金)17:00 (継続生) 4月10日(木)10:00～ 5月12日(月)17:00 (新招生)
直接 応募型	2025年度(下期) 似鳥国際奨学財団	1:日本国籍を有する者(「永住者」または「定住者」の人は応募可能) 2:2025年10月1日時点で23歳以下で学部課程の1,2,3,4年生に正規生として在籍する者。 ※6年制大学の、5年、6年に正規生として在籍する者で25歳以下まで応募可能。 2025年10月1日時点で23歳以下で日本国内の大学の修士課程の1,2年に正規生として在籍予定の者 3:学業、人物共に優秀であり、健康である。国際理解と国際間の有効親善に寄与できる者 4:昨年(2023年1月～12月)の、世帯総収入(保護者)が、1,000万円以下の者 ※①当財団は他給付型奨学金との二重受給は認めない。ただし、貸与型奨学金並びに大学の「授業料免除(減額)プログラム」「一時奨励金」は認める。	給付型奨学金は不可 貸与型奨学金、授業料減免は可	2025年4月時点で日本国内の大学の1,2,3,4年もしくは修士課程1,2年生に在籍・在籍予定の日本人学生 (支給期間中に卒業する人は卒業月まで)	月 額 5万円	給付型 (支給期間: 2025年10月～2026年9月)	最大450名 (上期・下期併せて)	似鳥国際奨学財団	似鳥国際奨学財団	5月21日13時まで (WEB エントリー)
直接 応募型	公益財団法人 中谷医工計測技術振興財団	BME(Bio Medical Engineering)分野～生命科学と理工学の融合境界領域で博士号の取得を目指す日本の大学院(博士前期・後期課程・一貫性博士課程)に入学を予定している、または在籍中の、日本国籍又は日本の永住権を有する者。 ※学部4年(2025年秋・2026年春)に大学院入学を予定している方)の応募も歓迎。	可 (制限有)	規程分野で大学院の博士前期・後期課程に在籍する者、もしくは入学予定の者	博士前期(修士)課程 月額 12万円 博士後期(博士)課程 月額 20万円 給付期間: 正規の最短期修業年限	給付	11名程度	中谷医工計測技術振興財団	財団HPにてWeb申請	Web応募サイト申請 4月1日～ 6月2日(15時)
推薦特 型	一般財団法人 中西奨学会	2025年4月1日の時点 学校教育法による学校において、人物、学力とも優秀で、かつ経済的理由により奨学金の給与が必要であると認められる者に限る。 6分野(工学系、化学系、科学系、情報学系、農学系、環境学系)の学生限定 ただし次の者は出願の資格はありません。 ①最短期修業年限を繰越え在学する者。 ②大学に在学する留学生・聴講生の別科生。 (3)同一世帯の生計維持者の前年度の収入金額が税込500万円を超える方 *但し、兄弟姉妹の人数など、特別な事情がある場合は、この限りではない	可	2025年4月1日の時点 学部学生(3年生) 大学院生(修士・博士前期)	月 額 7万円 給付期間: 正規の最短期修業年限	給付	本学から1名	大学 (学生支援チーム)	大学 (学生支援チーム)	5月9日 (16時厳守)
直接 応募型	公益財団法人 岡本育英奨学金	①日本国籍を有すること ②国内の大学の経済学部部に在籍する学部3年生であること ③令和7年4月1日時点で年齢25才以下であること ④経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑤就学状況及び生活状況について適時報告できること ※経済学部、経営学部及び商学部、並びにこれらに類するもの(例:政治経済学部経済学科・社会・国際学群社会科学類経済学主専攻・理工学部経営工学科)	可	2025年4月1日の時点で 学部生 3年生	年間48万円 (7月下旬に年額一括給付) 給付期間:2年間	給付	10名	岡本育英奨学金	岡本教育財団 事務局	4月1日～ 5月31日 (応募書類必着)
直接 応募型	2026年度 日本人対象フルブライト奨学生	(1)日本の大学・大学院に在籍している者(給付対象期間2025年4月1日～2027年3月31日)を通して日本国内の大学及び大学院に在籍していること (2)学部学生(3年以上)、大学院学生(修士課程、博士課程の者) ※専門職学位課程は研究論文、またはそれに相当する課題等が修了要件になっていることを条件とする。 (3)年齢が2025年4月1日現在で30歳以下の者 ※育児・病気等、ラフイベントその他の理由によりやむを得ない事情を抱えている場合はその限りではない。 (4)上記2の対象分野で修学している者 (5)向学心に富み、学業優秀であり、且つ、品行方正である者 (6)学費の支弁が困難と認められる者 (7)奨学金を得ることで、学業や研究により一層の深化、発展が期待される者	不可	2025年4月1日の時点で 大学院生	プログラム毎に異なる のでHPで要確認	給付	約20名	フルブライトジャパン	フルブライトジャパン	3/1～5/1 (オンライン登録)
直接 応募型	2025年度(令和7年度) 公益財団法人 戸部真紀財団	(1)日本の大学及び大学院で修学している者(給付対象期間2025年4月1日～2027年3月31日)を通して日本国内の大学及び大学院に在籍していること (2)学部学生(3年以上)、大学院学生(修士課程、博士課程の者) ※専門職学位課程は研究論文、またはそれに相当する課題等が修了要件になっていることを条件とする。 (3)年齢が2025年4月1日現在で30歳以下の者 ※育児・病気等、ラフイベントその他の理由によりやむを得ない事情を抱えている場合はその限りではない。 (4)上記2の対象分野で修学している者 (5)向学心に富み、学業優秀であり、且つ、品行方正である者 (6)学費の支弁が困難と認められる者 (7)奨学金を得ることで、学業や研究により一層の深化、発展が期待される者	可 (ただし給付金額が半額になる場合あり)	化学、食品科学、芸術学/デザイン学、体育学/スポーツ科学、経営学の5分野で修学している 学部学生 3年生以上 大学院生 (令和7年4月1日時点で)	大学院:月額7万円 (年額84万円) 学部:月額6万円 (年額72万円) (2年間) * 給付期間終了後、実績などを審査し、1年間を限度に継続を認める場合有り ※ただし、公的な支援制度との併用の場合、半額になる可能性が有り	給付	60名 (内留学生5名) *留学生の方は国際交流チームへ問い合わせてください。	戸部真紀財団 ホームページ(リンク) 電子申請システムから登録後にマイページを取得	(4/16 16時までに大学に提出書類一式を持参して推薦書作成を依頼すること) ※「Web」及び「郵送」の両方での申請が必要	5月10日 (応募書類必着) ★「Web」及び「郵送」の両方での申請が必要
直接 応募型	公益財団法人 川尻育英奨学金	①日本国籍を有すること ②国内の大学の経済学部部に在籍する学部3年生であること ③応募締切日時点で年齢25才以下であること ④経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑤就学状況及び生活状況について適時報告できること ※経済学部、経営学部及び商学部、並びにこれらに類するもの(例:政治経済学部経済学科・社会・国際学群社会科学類経済学主専攻・理工学部経営工学科)	可	2025年4月1日の時点で 学部生 3年生	年間48万円 (7月下旬に年額一括給付) 給付期間:2年間	給付	10名	川尻育英奨学金	川尻育英奨学金	4月1日～ 5月31日 (応募書類必着)
直接 応募型	公益財団法人志・建設技術人材育成財団	下記のいずれにも該当する者 (1)兵庫県出身者である。(兵庫県内高校卒業生) (2)建設系(建築・土木)の学部で学ぶ大学1年生(令和7年4月1日時点) (原則1年生としますが、応募状況、選考結果によっては、2年生以上の方を選考する場合あり) (3)大学卒業後、兵庫県内の建設系企業・官公庁等に就職を希望していること	記載なし	建築又は土木を専攻する1年生(兵庫県出身者に限る) (2025年4月1日現在)	年 額 50万円 (前後期各25万円)	給付	10名	公益財団法人 志・建設技術人材育成財団	公益財団法人 志・建設技術人材育成財団	財団HPからエントリー 締切:5/28(火) 応募書類提出 締切:5/31(金) 消印有効
直接 応募型	2025年度(第7期) 公益財団法人 サカタ財団	下記のいずれにも該当するもの 2025年4月1日時点で、以下のいずれかに該当する日本国籍をもつ学生とする。 ①大学に在籍する大学2年生に在籍するもの ②大学院に在籍し、修士課程1年生、または博士課程前期1年生に在籍するもの ③一貫性博士課程(5年制)の1年生に在籍するもの 当財団以外の団体から奨学金を受給していないこと	不可 (日本学生支援機構もしくは三重大学の奨学金受給者除く)	学部生(大学2年生) 大学院生(修士課程1年生) (一貫性博士課程1年生) (2025年4月1日現在)	月 額 7万円 (3か月分一括で支給) 給付期間:2025年7月～ 正規博士課程修了年限まで	給付	12名	サカタ財団奨学金	公益財団法人 サカタ財団事務局	4月1日～ 5月16日 (応募書類必着)

奨学金 種別	奨 学 団 体 等	必 要 資 格	他 奨学金 との重複	対 象 学 年	金 額	給付・貸与 の別	募 集 人 員 (全国で)	募集要項の ＜請 求 先＞	申請書類の ＜提 出 先＞	提出期限
直接 応募型	公益財団法人 KIRU財団奨学金	①日本国内に居住し、日本国籍を有していること。 ②日本国内の四年生大学及び修士課程大学院で 直轄学 を専攻し、2025年4月1日時点で大学3年生又は大学院1年生であること。 ③学業、人物とも優秀であり、勉学に意欲がある者。 ④学費の支弁が困難と認められる者。 ⑤奨学金を得ることで、学業や研究により一層の深化、発展が期待される者。	可 (条件有)	2025年4月1日の時点で 学部生 3年生 大学院 1年生	月額 5万円 給付期間： (2025年4月1日～ 2027年3月31日)	給付	5名	公益財団法人KIRU財団	公益財団法人 KIRU財団 事務局	5月31日 (応募書類必着)
直接 応募型	Kao Crescent Scholarship 花王女性研究者育成奨学金	2025年4月現在、国内の国公立の大学院(博士課程)1年次に在籍する「表面の科学」の<化学・物理学分野>*の研究を行っている日本国籍を有する優秀な女子大学院生(満30歳以下の正規学生) *表面の科学とは下記の広義に理解 固体表面、固液界面、触媒、超微粒子、コロイド、分子集合体、ナノマテリアルなどにおける新規な作成法、計測法、新規物性発現、機能創出、デバイス展開など界面と表面の科学に関する研究。	可	2025年4月1日の時点で 学部生(博士課程) 1年生 *所得制限なし	40万円を3年間 (最短修業年限) 計120万円/人	給付	5名程度	Kao Crescent Scholarship	公益財団法人 花王芸術・科学財団	6月20日 (応募書類必着)
直接 応募型	2025年度 公益財団法人 花王芸術・科学財団 (花王佑啓奨学金)	下記の2点の条件を満たす者 (1)2025年4月現在、大学院(修士課程)1年生、芸術または科学の分野で学び、健康で学業成績・人物ともに優れており、高い自己の成長意欲と日本国籍を有する学生(満30歳以下の正規学生) (2)経済的支援を必要とする者 (本人の収入が350万円以下)但し、配偶者がいる場合は本人と配偶者の合計額が500万円以下。	可	2025年4月1日の時点で 大学院生(修士) 1年生	月額 5万円 10万円 *どちらかの金額を選択	貸与 (無利子) *案件により部分給付(20%)	10名程度	花王佑啓奨学金	公益財団法人 花王芸術・科学財団	5月22日 (当日消印有効)
直接 応募型	公益信託 池田育英会トラスト	愛媛県内の高等学校を卒業している方、または保護者(奨学生が成人の場合は、保護者であった方)が愛媛県内に居住している方で、大学(除く短大)または大学院に在学する次の条件を満たす方。事故の分野は問いません。 A 大学2年生以上の方(2025年度4月1日現在) B 大学院に在学する方。学年は問いません。 C 学業・人物ともに優秀で、経済的支援の必要な方。	可	学部生:2年生以上 大学院生:学年不問	月額 1万7千円 (年に2回、10万2千円ずつ支給) 給付期間:正規の最短修業年限	給付	5名(予定)	池田育英会トラスト	池田育英会トラスト	3月17日～ 5月9日 (応募書類必着)
直接 応募型	公益財団法人ナガワひまわり財団	次の①～⑦の条件を満たす者 ①2025年4月1日時点で、日本国内の大学 学部(2～4年)・大学院修士課程・博士(前期)課程に在学する者 ②2025年4月1日時点で、原則として学部生は満23歳以下、大学院生は満25歳以下 ③原則、前年度までの成績(GPA)が、3.00以上の者 ④給与収入世帯の場合、世帯合計収入800万円未満。給与収入以外の世帯の場合は、自営業などその他所得400万円未満の者 ⑤在学する学校長、学長、研究科・専攻長、指導教官等の推薦する者 ⑥学費の支弁が困難と認められる者 ⑦心身ともに優れている者	可	2025年4月1日時点で 学部(2年～4年) 大学院(修士・博士前期課程)	月額 3万円 (年額36万円) (給付期間:最短修業年限)	給付	60名程度(予定)	公益財団法人 ナガワひまわり財団 事務局	公益財団法人 ナガワひまわり財団 事務局	4月1日～5月10日 (財団HP上にて 必要事項 をWEB登録(入力) (注)3月上旬より財団HP上で最新版をご確認ください。
大学とり まめ型	2025年度 一般財団法人エス・シー・ビー育英会	①2025年4月1日現在、学部3・4年生、大学院)に在学していること。 ②原則として化学に関する分野を専攻をしていること。(応用化学、物質科学、天然物化学、材料科学、物理化学、生物学、薬学、農芸化学等) ③学業優秀、品行方正、明朗闊達な者 ④学長、学部長、学科長または指導教員等の推薦があること ⑤日本国籍を有すること ⑥他の奨学団体からの給付については条件なし	可	2025年4月1日時点で 学部生(3～4年生)・大学院生	月額 3万円(学部生) 月額 5万円(大学院生)	貸与	若干名	大学 (学生支援チーム)	学生支援チーム	7月28日 (16時厳守)
直接 応募型 (推薦書 依頼必要)	公益財団法人 日本通運育英会 2025年度奨学生	以下のA～Dの各項目いずれにも該当する者 A 交通事故により保護者等を失うか、又は保護者等が 交通事故により重度の心身障害 (※1)を負った方。 あるいは、学生本人が交通事故により障害もしくは傷病を負った方。(※2) (※1)保護者等の重度の心身障害とは、次のいずれかに該当することを言う。 1. 障害手帳1～4級 2. 精神障害者手帳1～3級 3. 自動車損害賠償保障法施行令別表第1及び第2の1～7級 (※2)学生本人の場合は、上記(※1)を適用せず、軽度であってもその障害もしくは傷病と交通事故との因果関係が交通事故証明書、診断書等で認められれば、対象となる。 B 2025年4月現在、18歳以上21歳以下の者 C A項を原因として、経済的に就学が困難であると認められる方。 D 学術優秀、品行方正で勉強意欲のある方。	可	学部生 (2025年4月1日現在)	月額 3万円 (年額36万円) 給付期間:最短修業年限	給付	全国で20名	日本通運育英会奨学資金	日本通運育英会 (4/21 16:00までに、推薦書以外の提出書類一式を作成のうえ、学生支援チーム①審窓口へ持参し、推薦書作成を依頼すること)	4月1日～ 5月15日 (事務局必着)

は新着情報です。

※ 掲 示 期 限 ： 2025年7月28日 (それ以前に 内容更新があった場合は、その更新(差替え)時まで)